

体育科学習指導案

令和〇年〇月〇日 第〇校時
〇〇小学校 〇年 〇組 〇〇名
指導者 〇〇 〇〇

1 単元名 (例) 体づくりの運動遊び、マット運動、サッカー

2 単元について

(1) 教材観 ※教材の特性や単元における指導内容
※学習指導要領の教科等目標や学年の目標、年間指導計画等との関連 など

(2) 児童観 ※児童の学習経験や実態、予想される児童の学習活動 など

(3) 指導観 ※教材観や児童観を踏まえた上での指導のポイントや工夫 など

3 単元の目標 ※単元の目標は「～ができるようにする。」の文末表現で記述する。

(1) …………… 【知識及び技能(体づくり運動系は運動)】

(2) …………… 【思考力、判断力、表現力等】

(3) …………… 【学びに向かう力、人間性等】

4 単元の評価規準 ※評価規準の項目数は、必ずしもこのとおりではない。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①【知識について】 ※文末は「～について、言ったり書いたりしている。」 ※低学年は、文末を「～について、言ったり実際に動いたりしている。」としてもよい。	① ② ※文末は「～している。」 (例) 「選んでいる。」 「伝えている。」など	① ② ③ ④ ⑤ ※文末は「～しようとしている。」 健康・安全の文末は「～している。」
②【技能について】 ※文末は「～できる。」		

5 指導と評価の計画（時間）

・時間数に応じて、枠を加工して作成する。 ・帯でとっている口の中も、自分の授業に合わせて作成する。

時	1	2	3	4	5	6	7	
学 習 活 動	0	オリエンテーション 1 ……						
		2 ……						
	15	3 ……						
	30	4 ……						
	45	5 ……						
評 価 の 重 点	知識・技能							
	思考・判断・表現	4 単元の評価規準に示した評価項目と評価方法を設定し、毎時の評価計画を立てる。						
	主体的に学習に 取り組む態度	⑤ 観察・学習カード						

【参考】 ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 国立教育政策研究所
 ・小学校体育（運動領域）指導の手引 楽しく身に付く体育の授業 スポーツ庁

6 本時(/ 時)

(1) 目標 ※本時の具体的目標を書く。文末は「～ができるようにする。」

(2) 展開

時間	学習活動	○指導上の留意点 ◆評価規準(方法)【観点】
1 ……		○ ……
2 ……		○ …… ※教師が特に配慮する点や手立てについて記入する。 ※苦手意識のある児童や意欲的でない児童への支援や手立てを記入する。 (例)「～伝える。」 「～支援する。」 「～称賛する。」など
3 ……		◆(例) …… (観察・学習カード)【思・判・表】
4 ……		
5 ……		

(例) 第4学年 マット運動

3 単元の目標

- (1) マット運動の行い方を知るとともに、回転系や巧技系の基本的な技ができるようにする。 【知識及び技能】
- (2) 自己の能力に適した課題を見付け、技ができるようになるための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】
- (3) マット運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①マット運動の行い方について、言ったり書いたりしている。</p> <p>②自己の能力に適した回転系や巧技系の基本的な技をすることができる。</p>	<p>①自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。</p> <p>②課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。</p>	<p>①マット運動に進んで取り組もうとしている。</p> <p>②きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合おうとしている。</p> <p>③器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。</p> <p>④友達の考えを認めようとしている。</p> <p>⑤場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりしているとともに、試技の開始前の安全を確かめている。</p>

5 指導と評価の計画(7時間)

時	1	2	3	4	5	6	7	
学 習 活 動	0 オリエンテーション 1 挨拶	1 準備 2 挨拶 3 準備運動、主運動につながる運動						
	2 単元の見通しをもつ ・単元の目標と学習の進め方を知る。 ・学習のきまりを知る。	4 本時のめあてを確認する						
	15 3 場や器械・器具の準備をする	5 マット運動の自己のできる技に取り組む ・基本的な技の行い方を知る。 ・自己の能力に適した技を選んで行う。 ・課題の解決のために考えたことを伝える。	5 マット運動の自己のできる技を繰り返したり組み合わせたりする ・技を繰り返したり組み合わせたりする行い方を知る。 ・自己の能力に適した技を選び、技を繰り返したり組み合わせたりする。 ・課題の解決のために考えたことを伝える。					
	30 4 準備運動、主運動につながる運動をする 5 基本的な技をする	6 マット運動の新しい技に挑戦する ・基本的な技の行い方を知る。 【巧技系倒立グループ】 ・頭倒立 ・自己の能力に適した練習の場を選んで行う。 ・気付いたことや考えたことを友達と伝え合う。	6 マット運動の自己の能力に適した技に挑戦する ・自己の能力に適した課題を解決するための活動を選んで、もう少しでできそうな技に挑戦する。 ・基本的な技に十分取り組んだ上で、それらの発展技にも取り組む。 ・課題の解決のために考えたことを伝える。					
45 6 本時を振り返り、次時への見通しをもつ 7 片付け 8 挨拶	7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ 8 片付け 9 挨拶							
評 価 の 重 点	知識・技能		① 観察・学習カード				② 観察	
	思考・判断・表現				① 観察・学習カード	② 観察・学習カード		
	主体的に学習に取り組む態度	⑤ 観察・学習カード	③ 観察・学習カード		② 観察・学習カード	④ 観察・学習カード		① 観察・学習カード